

科目名	測量学実習（ 2 ）	科目コード	51050
-----	------------	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	担当教員 岩波 基（環境都市工学科）
区分・単位数	単位数・区分1 単位・必修
開講時期・時間数	開講時期・時間数前期，30 時間【内訳：講義 0，演習 0，実験 30，その他 0】
教科書	教科書伊庭仁嗣・他、測量(1)・(2)、実教出版、2005
補助教材	補助教材自作プリント
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

路線測量における偏角弦長法による曲線設置法の実習およびトラバース測量の実習

関連する科目：測量学(2)(前年度履修) 測量学実習(1)(前年度履修) 応用測量学(次年度履修)

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(D)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
指定された半径の曲線を偏角弦長法により設置することを身につける。	45%	D1
トラバース測量の実施方法および計算方法を理解する	55%	D1

【C．履修上の注意】

外業では、特に安全に留意すること。

グループによる共同作業となるので、各人が事前学習により実習内容を理解しておく。

求められる精度を満足するよう、慎重に作業を進める。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60 点以上を合格とする．

定期試験（0％）【内訳：前期中間 0，前期末 0】

その他の試験（0％）

レポート（100％）

その他（0％）

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	ガイダンス	ガイダンス終了後実習を開始
2	路線測量の内業 接線長、曲線長、外線長、偏角、弦長の計算	
3	路線測量の外業 中心線の測設	
4	"	
5	路線測量の内業 精度の検討	
6	" 報告書の作成	
7	トラバース測量の外業 造標、測距、測角	
8	"	
9	"	
10	"	
11	"	
12	トラバース測量の内業 合緯距、合経距の計算	
13	トラバース測量の外業 細部測量	
14	"	
15	製図・報告書の作成・まとめ	